

(別紙5)

整理番号 2018P-130

補助事業名 平成30年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業

補助事業者名 (公社)全国精神保健福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

社会的に孤立している精神障害者の家族へのピアサポートプログラム「家族による家族学習会」プログラムの普及

(2) 実施内容

https://seishinhoken.jp/admin_tools/tools/articles/view/_/1f6c9ede7464818b330204ecc0c852759bcd6bc3

1. 家族学習会セミナー

「家族学習会」がどのようなものか知っていただくためのセミナーです。誰でも参加できます。平成30年度は大阪、愛媛、滋賀で開催しました。今年度の開催予定はホームページでお知らせしています。



2. 担当者養成研修会

「家族学習会」は「家族による家族支援」のための系統立てられたグループワークプログラムです。家族学習会の意義や、開催のノウハウ、人の体験を聴く際の心構えなど、基本的なプログラムと理論を学びます。



(別紙5)

3. アドバイザー研修会

家族学習会がスムーズに開催できるように「担当者」を支援し、家族学習会や担当者養成研修会で講師を務めるなどの役割が担えるようになるための研修会です。担当者経験があるなど参加資格のある人が対象です。



4. 企画委員会

実施開催場所の検討やプログラム内容の改善など家族学習会事業の企画を行っています。全国のアドバイザーや家族会の事務局員、学術研究者などで構成しています。



2 予想される事業実施効果

今年度の実施実績は、家族学習会セミナー110名参加、担当者養成研修会353名参加、アドバイザー研修会31名参加となっています。家族学習会の取り組み3年目として、ほぼ計画どおり事業を実施し、さらに担当者養成研修会は補助対象事業以外に5か所で実施しています。学習会の効果は、

- ① 精神科疾患と精神障害についての正しい知識を得て、ピアの家族同士で場面ごとの対応や工夫が共有できること
- ② 家族の持つ偏見が解消し、日常的な生活場面での視点に変化がうまれること

(別紙5)

- ③ 疾患と障害をもつ当事者との関係性にゆとりができること
- ④ ①～③により、家族自身が自分の人生を生きることが楽になること
- ⑤ 家族が充実した人生を送ることが、ひいては当事者のリカバリーに繋がることが挙げられます。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

家族による家族学習会実施マニュアル

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人全国精神保健福祉会
(ゼンコクセイシンホケンフクシカイレンゴウカイ)

住所： 〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル602

代表者： 理事長 本條義和 (ホンジョウヨシカズ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 桶谷肇 (オケタニハジメ)

電話番号： 03-6907-9211

F A X： 03-3987-5466

E-mail： oketani@seishinhoken.jp

U R L： <http://seishinhoken.jp/>